

海外展開のススメ

海外事情編

中小企業基盤整備機構 中国本部長に聞く

国際ビジネスセンター



西祐喜雄中国本部長

「中小企業基盤整備機構は、中小企業や小規模事業者へ様々な支援を行っています。今回の「海外展開のススメ」は、同機構中国本部の西祐喜雄本部長に、海外展開支援について伺いました。

「海外展開の支援メニューを教えてください。」

「当機構は『海外展開ハンズオン支援』を行っています。同支援は、何度でも活用できる『相談窓口』と、本格的な海外展開を最大18カ月継続支援する『伴走型支援』といっ

た2段階の制度設計になっています。業種や対象国(地域)、海外展開の段階ごとに事業計画の策定や現地調査同行支援など、きめ細やかな支援が可能です。また、すでに海外事業を行っている人からのご相談も含め、幅広くご活用いただける支援メニューとなっています」

「初めて取り組む場合には、何から始めれば。」

「まずは目的、実施形態、ビジネスモデル・商流、市場、競合調査、実施体制、規制といった海外展開を行うための骨格を大まかに検討します。国内でもかなりの情報収集が可能ですから、海外展開の全体像を描いてみましょう。この段階では『分からないなりにも全体像をイメージする』ことを意識してください」

「海外展開成功の秘訣は何でしょうか。」

「とにかく動いて自分の足で、目で、耳で情報収集することが1つ。また海外では、文化や宗教、商慣習やビジネスの進め方、さらにスピード感に至るまで、日本と大きく異なります。国内ビジネスの常識を捨てるのが2つめ。この2つを進めるために、まずは身近な支援機関をうまく使っていくことが大切です」

インタビューを終えて

「相談内容や企業の置かれている状況によって、適した支援機関や支援メニューについてもらえる」との話には、支援機関同士の連携の重要性を再認識しました。

当センターは、他の支援機関の支援メニューも紹介しています。これらを活用し、海外を目指してみませんか。中小機構の支援メニューの詳細は、同機構の公式ホームページ(2次元バーコード参照)をご覧ください。

